

(様式3)

事業所名 ケアネットグループホームすざか

目標達成計画

作成日: 令和 5年 12月 9日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	コロナ禍で地域との交流がストップしていたが、5類に移行され、地域の活動が徐々に再開してきている。 ケアネット全体として地域公開講座等を再開しているが、グループホーム単体としての地域との交流の機会が少ない。	地域への依存のみにならないように地域に出向いたり、地域からの受け入れを積極的に行い、グループホームが地域の一員として参加・貢献出来る関係作りを行う。	・継続的なグループホームからの情報発信 ・コロナ禍で途絶えていた交流の再開 ・地域に向けたアンケート等の実施により、地域が事業所に望んでいる事の把握	12ヶ月
2	18	入居者と向き合い、入居者が求めている意向をくみ取り、それぞれが居心地が良いと感じられる事業所を目指している。以前より改善されているが、職員都合で動く場面も見受けられる。	「入居者のAさんは〇〇だから出来ない・仕方ない」ではなく、物事の本質を見極め、入居者の本当の姿や意向を知る。 その上で、1人1人に合わせたケアの提供を行う。	・認知症介護に対する更なる研修の実施、社外研修への参加 ・毎日のケアの中で「なぜだろう」といった疑問を持ち、解決策を探るために根拠に基づいたケアの実践を行う	24ヶ月
3	30・34	医療職との連携や入院に関するリスクの説明は管理者のみが行っており、全職員が医療職との連携や家族への説明、対応などが出来るとは言いにくい。	介護職として必要な医療知識や介護保険制度の知識を身につけ、全職員が医療職との連携や入居者や家族の意向に寄り添える対応を目指す。	・普段から全職員がご家族とのコミュニケーションを密接に行う。 ・看護師を交えた介護職員が知っておくべき医療知識についての研修会の実施 ・グループホームが関係している部分の介護保険制度の理解	18ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月